

●カラーリング

カラーリングはCBR1000RR SP専用の1色と、CBR1000RR専用の2色の計3色を用意しました。

また、CBRのロゴは、従来モデルに対し斜体フォントを新しくデザインすることで、性能の進化を表現しました。

さらに、1992年の初代CBR900RR誕生から今年で25周年を迎えるにあたり、2017年モデルでは記念ステッカーをフューエルタンク上面に配しています。

CBR1000RR SP (ヴィクトリーレッド)

従来モデルがホワイトをベース色としていたのに対し、Hondaのコーポレートカラーであるレッドをベース色に、車体後方に向けて広がるウイングマークをモチーフとしたグラフィックと組み合わせ、ダイナミックなカラーリングとしたほか、フレームとスイングアームをシルバー、前後ホイールにはゴールドを適用。サーキットなどでの走行も視野に入れた車両としてHondaレーシングDNAを表現しました。



CBR1000RR (ヴィクトリーレッド)

Hondaのコーポレートカラーであるレッドをベース色に、ウイングマークのモチーフをブラックで配し、力強さを演出。マシンの高いパフォーマンスを表現しました。



CBR1000RR

(マットバリスティックブラックメタリック)

車体全体をダークトーンで引き締めた上に、鮮やかな赤を各所に配することで、マシンの先進性を表現しました。

